

BACCALAURÉAT GÉNÉRAL

SESSION 2016

JAPONAIS

LANGUE VIVANTE 1

Durée de l'épreuve : **3 heures**

Séries **ES** et **S** – coefficient : **3**

Série **L** Langue vivante obligatoire (LVÖ) – coefficient : **4**

Série **L** LVO et Langue vivante approfondie (LVA) – coefficient : **8**

L'usage des calculatrices électroniques et du dictionnaire est interdit.

Dès que ce sujet vous est remis, assurez-vous qu'il est complet.
Ce sujet comporte 5 pages numérotées de 1/5 à 5/5.

Répartition des points

Compréhension de l'écrit	10 points
Expression écrite	10 points

Notion : idée de progrès

TEXTE

環境問題

テキスト 1 :

- 265 年続いた江戸時代。江戸の町は、究極¹のリサイクル社会とされています。江戸にはこわれたものを買取り、直して売る商売がたくさんありました。着物のハギレ²は売られ、古い着物を直すのに使われました。鉄くず³とあめを交換^{こうかん}してくれる「あめ屋」もいた。鉄くずは鋳物師^{いものし}によって鍋や窯に鋳直^{なべ かま いなお}されました。紙くずもすぐに拾われ、水に溶かし直して、すき^{ひら}直し、浅草紙^{あさくさ}の名前で売られていました。
- 5 かまどからでる灰は「灰買^{はい}い」が買^{はい}い、肥料^{ひりょう}や陶器^{とうき}の釉薬^{うわぐすり}などに使われました。「人ふん買^{ひりょう}い」は人のふんを買いました。これも農家で肥料^{ひりょう}として使われました。江戸時代の「ものを大切に使う」生活はゴミを自然界に出さない循環型社会^{じゅんかんがた}だったのです。そのため江戸では、ゴミによる埋め立て^うは 1740 年以降およそ 150 年間、ほとん
- 10 とんど進まなかったとされています。
- 私たちには、使い捨ての大量消費社会^{たいりょうしょうひ}を見直し、持続可能な社会^{かのう}にする工夫が求められているのです。

NHK for school 「自然とうまくつき合う方法とは？」より

テキスト 2 :

年々増加^{ぞうか}するペットボトルのゴミ・・・2003 年のペットボトルの生産量^{りょう}は、およそ 44 万トンでした。500 ミリリットルのペットボトルに換算^{かんさん}する¹⁰と、およそ 170

¹ 究極 : ultime

² ハギレ : chute (de tissu)

³ 鉄くず : ferraille

⁴ 鋳物師 : fondeur (de métal)

⁵ すく : faire du papier

⁶ 釉薬 : vernis, émail

⁷ 肥料 : engrais

⁸ 循環型社会 : société de recyclage

⁹ 埋め立て : remblayage

¹⁰ 換算する : convertir en

- 15 億本です。ペットボトルは主に石油から作られています。限りある石油資源を無駄にしないように、ペットボトルはリサイクルされています。日本の色々な所に回収されたペットボトルが集められるリサイクル工場があります。栃木県にあるこのリサイクル工場には、関東から北海道にかけての広い地域から、ペットボトルが集められます。日本全国で年間およそ 22 万トンのペットボトルが、リサイクル工場に運びこまれ、新しい製品として生まれ変わります。

NHK for school 「増えるペットボトルのゴミ」より

テキスト 3 :

- 1999 年 7 月、世界の人口は 60 億を超えて、国連の予想では 2006 年 4 月には、65 億 1100 万を超えました。世界の人口は、1950 年ごろから急激に増え始め、わずか 50 年で 2.5 倍になりました。このまま増え続けると、2050 年には 90 億を突破するだろうと予想されています。人口増加が特に著しいのがアジアやアフリカです。
- 25 2025 年には地球上の人口の 6 人に 5 人が発展途上国¹¹の人々で占められるようになると考えられています。人口の急激な増加によって様々な問題が出ています。その一つが、環境破壊です。

NHK for school 「人口爆発」より

¹¹ 発展途上国 : pays en voie de développement

TRAVAIL À FAIRE PAR LE CANDIDAT

- 1) Les candidats traiteront le sujet sur la copie qui leur sera fournie en faisant apparaître la numérotation.
- 2) Ils composeront des phrases complètes sauf indication contraire.
- 3) Les citations seront limitées aux éléments pertinents et suivies de la mention de la ligne.

I. COMPRÉHENSION DE L'ÉCRIT

Tous les candidats traiteront les questions suivantes.

Répondez aux questions suivantes en japonais :

1. テキスト1の1行目の「究極のリサイクル社会」とはどういう意味ですか。
2. 江戸時代にはものをリサイクルする習慣しゅうかんから、どんな商売が現れましたか。三つの例をあげてください。
3. どうして江戸では、150年間、ゴミによる埋め立てはほとんど進みませんでしたか。
4. ペットボトルのごみを減らすために、どんなリサイクルが行われていますか。
5. テキスト1とテキスト2を読んで、日本人と環境かんきょうの関係についてどのようなことがわかりますか。
6. どうして石油資源しげんを無駄むだにしてはいけませんか。説明してください。
7. テキスト3の国連の予想よそうによれば、これから世界の人口増加ぞうかはどうなりますか。
8. 21行目の「1999年7月、世界人口は・・・」から24行目の「・・・予想よそうされています。」までフランス語に訳してください。

Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront également les questions suivantes.

9. テキスト3に「人口の急激きゅうげきな増加ぞうかによって様々な問題がでています。その一つが環境破壊かんきょうはかいです。」(26-27行目)と書いてあります。あなたの知っている環境かんきょうが破壊はかいされている例をあげながら説明してください。

II. EXPRESSION ÉCRITE

Afin de respecter l'anonymat de votre copie, vous ne devez pas signer votre composition, citer votre nom, celui d'un camarade ou celui de votre établissement.

Seuls les candidats des séries S et ES et ceux de la série L qui ne composent pas au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront les questions suivantes.

1. 環境かんきょうを守るために、どんな取り組みくが必要でしょうか。(150 signes)
2. 環境問題かんきょうを解決かいけつしないと、将来しょうらいの社会はどうなると思いますか。(250 signes)

Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront la question suivante.

環境問題かんきょうは重要だと思いませんか。どうしてですか。(400 signes)

BACCALAUREAT - SESSION

CENTRE D'ÉPREUVE : ...LYCÉE... LAPEROUSE.....

Série : ...S/ES/L.....

Epreuve : ...LV1 JAPONAIS.....

Lecteurs de sujet : ...Anne TOURETTE... Yumiko YAMADA.....

Signatures

At. Y. Yamada.

Rapport de lecture de sujet :

- Texte adéquat par rapport à la notion idée de progrès.
- longueur du texte OK, questions OK, sujets de rédaction OK.
- 5 petits choses ont toutefois été relevées sans gêner du tout la compréhension =
 - L.7 → 人の心 - expression non adéquate pour LV1 (plutôt LV2). A la place : 心の中 ou 心の奥.
 - L.11 → 心はくさびがたにささる。Mes peu ambiguë (sens).
 - L.17 → emploi de こと ne renvoie pas à quelque chose de connu
 - L.21 → ささる ne peut être utilisé car l'année 2005 est déjà passé, et la phrase est au passé. Plutôt きたり.
 - Dans la question 4 : la lecture こと5分 aurait du être indiquée car le Kanji est hors programme.
- sujet tout à fait conforme, très compréhensible pour un niveau LV1.